

## 第158回日本ユネスコ国内委員会総会 次世代ユネスコ国内委員会からの報告

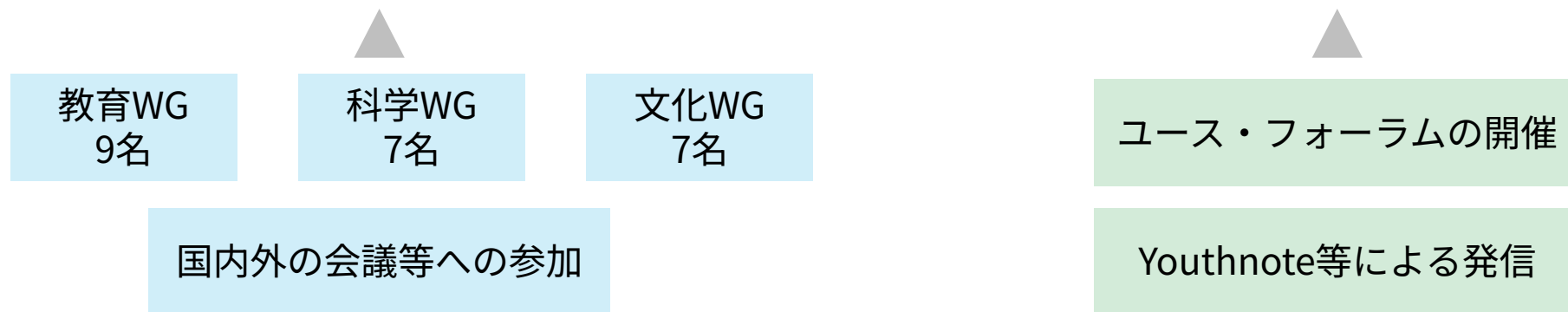
令和8年3月11日（水）

次世代ユネスコ国内委員会委員長 小林真緒子 副委員長 谷垣徹

# 次世代ユネスコ国内委員会 令和7年度の活動方針

ユネスコ活動への参画層・取組意向層と協働し、ユネスコ活動に参加するユースの裾野拡大を目指す。

	既存のユースによるユネスコ活動の活性化	ユネスコ活動に参画するユースの裾野の拡大
令和7年度 方針	現状の連携を継続しつつ、 <u>ユネスコ関連団体とより広い連携を目指す。</u>	<ul style="list-style-type: none"> <li>本委員会の<u>目的や具体的な活動内容の認知を促進する。</u></li> <li><u>SDGs/サステナビリティ関連の活動をしている団体との連携を図る。</u></li> </ul>



令和7年度ユネスコ未来共創プラットフォーム for 2030 ～UNESCOConnect～事業「ユースによるユネスコ活動活性化支援」事業の下、公益財団法人五井平和財団が事務局として活動に伴走。

# 次世代ユネスコ国内委員会 委員会としての活動

対面ミーティングで活動の目的や方向性を議論したのち、オンラインで活動内容の具体化を図った。

## キックオフ会合（6/15）

- キックオフ会合新体制でのチームビルディング
- 委員会全体としての活動の方向性や目的を共有



## サマーミーティング（8/2-3）

- 具体的な活動内容の検討（ユース・フォーラムの企画を含む）



他、毎週日曜日に全体ミーティング・各WGごとに適宜ミーティング

# ワーキンググループとしての活動

ワーキンググループの枠を越えて連携し、各メンバーの専門性を活かした活動を展開した。

## ユネスコスクール 出張授業



**概要：**第1学年（約150名）を対象とした探究学習への協力（授業実施・発表会におけるコメント）

**連携主体：**東京都立山崎高等学校

**日程：**令和7年6月～12月（対面/オンライン）計6回

**成果：**ユネスコスクールとの具体的な協力実施事例に。ユネスコ活動をユースに伝える機会となった。

## 国際機関の扉をノックしよう ～インターンと話そう 未来のキャリア～



**概要：**ユネスコの研修生・インターンの自己紹介、研修内容紹介、Q&Aセッション

**連携主体：**ユネスコの研修生・インターン

**日程：**令和7年7月29日（火）（オンライン）

**成果：**参加者数93名（申込者数160名）

## 臼杵食文化ユースサミット



**概要：**ユース世代が地域の文化的価値を再発見する機会を創出するイベントを実施

**連携主体：**臼杵市に在住・通学するユース世代

**日程：**令和7年9月14日（日）（臼杵）

**成果：**参加者数計15名（学生10名、教員5名）  
参加者は臼杵の食文化の価値への理解と、次世代継承への当事者意識を深めた。

## 第2回ローカルSDGs ユースネットワーク拡大大作戦



**概要：**ユース団体の取り組み紹介と「持続可能なまちづくり」をテーマとしたワークショップ

**連携主体：**NPO法人エコネット近畿

**日程：**令和8年2月23日（月・祝）（大阪）

**成果：**参加者数26名  
参加者は、各団体の活動内容への理解を深めた。また、関西地域で同様の企画継続の声があった。<sup>4</sup>

## 次世代ユネスコ国内委員会

# 国内外の会議/イベント/ネットワークへの参加

国内外の会議において日本のユースの立場から意見を発信し、多様なステークホルダーとの連携強化に取り組んだ。

時期	国・地域	会議/イベント名
6月	中国（黒竜江省）	生物圏保存地域東アジア・ネットワーク会議（EABRN）
7月	日本（東京）	日本ユネスコエコパークネットワーク2025大会
8月	日本（室戸）	ジオパーク国際ユースフォーラム2025
9月	中国（杭州）	第5回生物圏保存地域世界会議
9月	日本（十勝岳）	第15回日本ジオパーク全国大会
9月	スペイン（バルセロナ）	文化政策と持続可能な開発に関する世界会議2025（MONDIACULT2025）
9月	日本（福岡）	ユネスコスクール地方セミナー
10月	日本（山形）	創造都市ネットワーク日本（CCNJ）国際ネットワーク部会・ユネスコ創造都市（UCCN）国内ネットワーク会議
10月	ウズベキスタン（サマルカンド）	第14回ユネスコユースフォーラム
10月	日本（岡山）	第14回グローバルRCE会議
11月	日本（岡山）	ユネスコスクール地方セミナー
1月	日本（仙台）	ユネスコスクール地方セミナー
2月	日本（岡山）	「ユネスコ創造都市ネットワーク・文学分野」に関する国際会議
2月	日本（奈良）	ESD国際シンポジウム in Nara 2026

# 第14回ユネスコユースフォーラム 参加報告（橋本 武龍委員）

## 概要

日程：2025年10月27日～28日（ウズベキスタン・サマルカンド）

テーマ：Climate action and social impacts, particularly for young people

参加者：135の国・地域から約145名

## 採択された提言

本フォーラムで採択された提言および行動の呼びかけは、気候危機を環境問題にとどまらない社会変革の課題として位置づけられた上で、以下六つの柱に基づき、具体的な行動を各国および関係主体に求めた。

**若者参画の強化 / 教育のグリーン化 / 若者イノベーション支援 / デジタル技術の活用と倫理 / 健康・レジリエンス / 福祉 / そして文化 / 自然遺産と伝統知の尊重**

## 参加を通じて感じたユースに求められる能力

- ・意見発信にとどまらず、異なる立場や地域背景を踏まえた合意形成を行う力
- ・次世代ユネスコ国内委員会の活動を念頭に置いた個人的な問題意識として、国際的な提言を国内の制度や政策へどのように接続していくかという「実装の視点」
- ・若者の継続的な参画を可能にする仕組みづくりの必要性
- ・実装を見据えた具体性のある提案力



## ユネスコ日本ユース・フォーラムに向けた流れ

ユネスコに参画するユースの拡大を図るため、多様な参加者の参画促進を目的としてプレイベントを実施し、ユース・フォーラムの開催へとつなげた。

### ターゲット

- 参画層（すでにユネスコ活動に取り組んでいる）
- 取組意向層（実質的なユネスコ活動をしているが、自分ではユネスコ活動と認識していない）
- 関心潜在層（SDGsなどの社会貢献活動に興味がある）

### スケジュール

12月

国際機関（ユネスコ）  
の扉をノックしよう  
（オンライン開催）

1月

ユネスコ日本  
ユース・セミナー  
（ハイブリット開催）

2月

ユネスコ日本ユース・フォーラム  
（ハイブリット開催）

# 次世代ユネスコ国内委員会 イベント

オンラインイベントでは国際的なキャリアに関心を持つユース層に、ユース・セミナーではユネスコやSDGsに関心を持つユース層に働きかけ、ユネスコへの理解と関心の向上を図った。

## 国際機関（ユネスコ）の扉をノックしよう

- 概要：ユネスコ本部やユネスコ活動の概要紹介、ユネスコの研修生・インターンの自己紹介、研修内容紹介、Q&Aセッション
- 連携主体：ユネスコの研修生・インターン
- 日程：令和7年12月10日（水）オンライン
- 成果：参加者数：105名

UNESCO WEEK 関連イベント



「ユネスコって聞いたことあるけど、実際どんなことをしてるの？」  
市民教育、文化、環境、SDG4…ユネスコの活動は意外と私たちの身近なところにも広がっています。次世代ユネスコ国内委員会委員と一緒に、ユネスコのパリ本部、地域事務局で研修する若者の視点を通して、そんなユネスコのリアルを覗いてみませんか？気軽に質問・交流できるオンラインイベントです！

## ユネスコ日本ユース・セミナー

- 概要：科学コミュニケーターによる講演及び私たちの生活とユネスコ・SDGsの関係を考えるワークショップ
- 日程：令和8年1月12日（月・祝）ビジョンセンター 東京 京橋（ハイブリッド開催）
- 成果：対面会場：ユース31名 / オブザーバー7名  
オンライン：ユース22名 / オブザーバー16名



次世代ユネスコ国内委員会

# ユネスコ加盟75周年記念「ユネスコ日本ユース・フォーラム2025/26」 「ユネスコの扉からつながる広がるわたしと『セカイ』」

ユネスコ活動の理解を深め、参加者の活動の幅を広げることを目的とし、新しい仲間やアイデアと出会うことで、今後の活動に具体的な行動として反映させることを意識したプログラムを設計した。

10:30-11:20	<b>オープニング(開会挨拶)</b>
11:20-11:50	<b>セカイを知るPart1 ユネスコユースフォーラム参加報告</b>
11:20-11:50	<b>ポスターセッション</b> ユース団体・若手社会人を含む各種団体のポスター展示
13:00～13:45	<b>セカイを知るPart2 基調講演</b> 「僕はミドリムシで世界を救うことに決めました。」出雲充／株式会社ユーグレナ代表取締役社長
13:50～14:50	<b>セカイを知るPart3 パネルディスカッション</b> 出雲充／株式会社ユーグレナ代表取締役社長 長内あや愛／株式会社食の会代表取締役 次世代ユネスコ国内委員会委員
15:15～16:05	<b>セカイを知るPart4 次世代ユネスコ国内委員会ワーキンググループ活動報告</b>
16:10～16:50	<b>クロージング 振り返り・Next Action宣言</b>

次世代ユネスコ国内委員会

# ユネスコ加盟75周年記念「ユネスコ日本ユース・フォーラム2025/26」 「ユネスコの扉からつながる広がるわたしと『セカイ』」

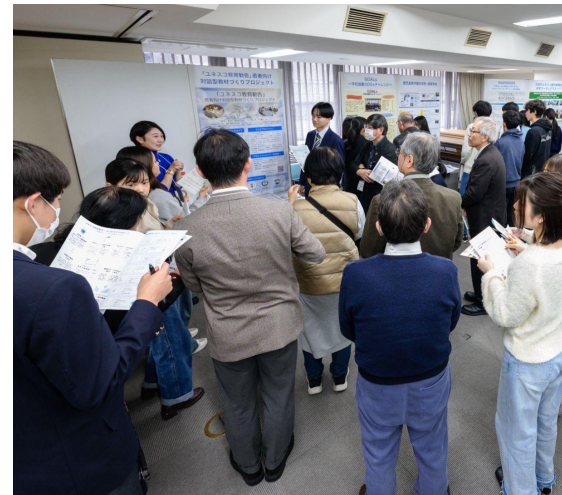
## セカイを知るPart1

ユネスコユースフォーラム参加報告



## ポスターセッション

ユース団体・若手社会人を含む  
各種団体のポスター展示



# 次世代ユネスコ国内委員会

## セカイを知るPart2：基調講演

「僕はミドリムシで世界を救うことに決めました。」  
出雲充／株式会社ユーグレナ代表取締役社長



## セカイを知るPart4：パネルディスカッション

出雲充／株式会社ユーグレナ代表取締役社長  
長内あや愛／株式会社食の会代表取締役  
次世代ユネスコ国内委員会委員



## セカイを知るPart4：次世代ユネスコ国内委員会ワーキンググループ活動報告



文化ワーキンググループ



科学ワーキンググループ



教育ワーキンググループ

# ユネスコ日本ユース・フォーラム

## 「ユネスコの扉からつながる広がるわたしと『セカイ』」

過去最大の参加者数、参加者の高い満足度を得られ、これまで関わりのなかった活動や価値観との出会いを通して知見を広げ、新たなアクションを起こすきっかけを提供することができた。

### 参加者数

#### ● 会場参加 89名

学生・生徒：53名

教育・研究機関（教職員）：11名

民間企業：8名

政府機関・地方自治体：1名

NGO・NPOなどの団体：13名

その他：3名

10代：39名／20代：21名

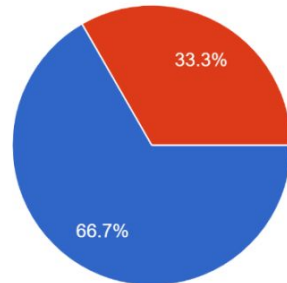
30代：6名／40代：7名

50代：4名／60代以上：12名

#### ● オンライン 155名

### アンケート結果（回答者57名）

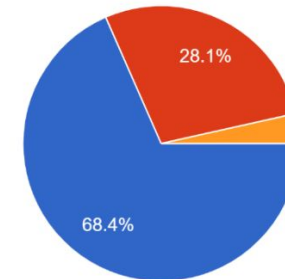
#### 2. ユネスコや活動への理解は深まりましたか？



- とても思う
- そう思う
- どちらともいえない
- あまりそう思わない
- そう思わない

ユネスコについてはあまり詳しくはなかったのですが、興味が湧く分野を見つけられて大変嬉しく思います。またこのような機会に参加していきたいと思えます。（会場参加・10代・学生）

#### 3. ご自身の学びや今後の活動に活かせる事柄はありましたか？



- とても思う
- そう思う
- どちらともいえない
- あまりそう思わない
- そう思わない

SDGs同好会の生徒たちと参加しました。全く知らなかったユネスコに関する知識を得ることができました！（会場参加・40代・教職員）

様々な団体や学校のユースが対面で知り合い、語り合える場となり、とてもよかったです。ポスターセッションも反響があり、今後につながる会でした。（会場参加・60代・団体役員）

# 次世代ユネスコ国内委員会 Youthnote



Youthnote

令和7年度は計**17本**の記事を執筆し（今後11本掲載予定）、委員会活動を発信した。

1	石坂産業視察訪問～森の落ち葉が、おいしい焼き菓子になるまで。
2	ユネスコの理念を体現するユースの挑戦 ～The Third International UNESCO Model “Ethics of the use of Artificial Intelligence in Education”に参加して～
3	関西のユースがつなぐSDGsの輪
4	さあ、ここから！世代を超えて集い、創り上げたユースフォーラム
5	UNESCO国際フォーラム参加レポート
6	「風土×FOOD」鶴岡の食文化を寿（ことほ）ぐ、「つるおかふうどフェスタ」開催！～ユネスコ食文化創造都市・鶴岡市で感じた世界と繋がる「食の力」～
7	「みんなの地球をカラフルに」！未来を創る環境フォーラムへ～2025年日本国際博覧会（大阪・関西万博）EXPO メッセ「WASSE」で開催される「世界遊び・学びサミット」内で実施～
8	2025年度 次世代ユネスコ国内委員会報告
9	次世代ユネスコ国内委員会～キックオフ会合～
10	オンラインキャリアイベント開催レポート「国際機関（ユネスコ）の扉をノックしよう ～インターンと話そう！未来のキャリア～」
11	この星の可能性を輝かせる未来へ～地域のミクロな息吹が、世界を変える潮流となるーGreen Blue Education Forum 2025 開催報告ー
12	第15回 日本ジオパーク全国大会 十勝岳大会 参加レポートーフィールドで感じた“地球と生きる”ということー
13	未来を味わう、臼杵の食文化～ユネスコ創造都市でユースと探るサステナビリティ～（前編）
14	未来を味わう、臼杵の食文化～ユネスコ創造都市でユースと探るサステナビリティ～（後編）
15	「ジオパーク国際ユースフォーラム2025 in 室戸」に参加して～地域と世界をつなぐ学びの4日間～
16	全11都市が山形に集結！ユネスコ創造都市ネットワーク会議 参加レポート～地域の「独自性」を未来の原動力へ～
17	東アジアユネスコエコパークフィールド研修に参加して～東アジアのMABコース、湖畔に集う～

※令和7年度 Note総いいね数 **232** (閲覧日2026/03/04)

# 次世代ユネスコ国内委員会 まとめ

すでにユネスコ活動に取り組むユースと連携を促進しつつ、取組意向層や関心潜在層へアプローチし、ユネスコ活動に参画するユースの裾野拡大に努めた。

	既存のユースによるユネスコ活動の活性化	ユネスコ活動に参画するユースの裾野の拡大
方針	現状の連携を継続しつつ、ユネスコ関連団体とより広い連携を目指す。	<ul style="list-style-type: none"><li>・本委員会の目的や具体的な活動内容の認知を促進する。</li><li>・SDGs/サステナビリティ関連の活動をしている団体との連携を図る。</li></ul>
成果	国内外の会議への参加やイベントの実施を通じて、 <u>各分野（特にMAB・創造都市・ESD）におけるユースとのつながりを広げた。</u>	<ul style="list-style-type: none"><li>・国内外の会議およびYouthnoteを通じて、<u>委員会活動について積極的に発信した。</u></li><li>・ユネスコ日本ユース・フォーラムは、<u>SDGs／サステナビリティ関連の活動に取り組むユースに、ユネスコを知る機会を提供した。</u></li></ul>

## 令和8年度に向けて

我が国のユネスコ加盟70周年を機に発足した本委員会の5年間の活動を総括するとともに、より多様で幅広い若者世代とのネットワーク形成に向けて委員会のあり方を再考する。